



2021年11月1日

発行

号外

3区総支部版

臨時号

衆院選結果報告

愛知3区（昭和三区・緑区・天白区）地域版
 連絡先：立憲民主党愛知県第3区総支部
 総支部長 近藤昭一
 〒468-0058 名古屋市天白区植田西3-1207
 TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371
<http://www.kon-chan.org>

近藤昭一さん「生きることを支え続ける政治を」めざし 当選

第49回衆議院議員総選挙は、31日投票が行われ開票の結果、立憲民主党公認の近藤昭一さんが9期目の当選を果たしました。

今回の選挙は、菅政権を引き継いだ岸田総理大臣が就任した今月4日から投票日までの期間が戦後最短の27日で、解散から公示までが5日間という異例の短期決戦となり、新型コロナウイルス対策や経済の立て直しなどが争点となりました。



近藤昭一候補が選挙戦で訴えたこと

「生きることを支え続ける政治」を実現したいと、次の6つの項目を掲げました。①社会的共通資本（住宅、教育、保育、年金、環境等）を整備、②コロナ禍での公衆衛生、医療、介護体制を整備し、十分な損失補償の実現、③格差是正のため、消費税減税を含む公平な税制と所得の再分配を推進、④全てのひとの尊厳を守り、ジェンダー平等を実現、⑤権力の私物化を許さず、公平で透明な行政を実現、⑥原発ゼロ、再エネ100%の脱炭素社会を実現。

開票結果

	得票
近藤昭一	121,400
相手候補	99,489

開票結果を受けて

近藤昭一氏は以下の談話を述べた。「コロナ禍により、社会生活に大きな影響が出ている。自民一強では、有効な議論ができず新型、大都市では、医療崩壊寸前の状況が生まれた。野党が躍進し、与野党が伯仲する状態こそが、私が訴えてきた『生きることを支え続ける政治』の実現につながると信じている。徹底した水際対策やPCR検査の拡大等を実施し、第6波にそなえると同時に、経済の回復もはかっていかなければならない。直面するさまざまな課題を解決し、シンボルカラーのオレンジ色のような暖かい社会で全ての人が尊厳をもって生きられることを目指して9期目の国政に取り組みたい」。



10月19日出発式で決意を述べる（植田駅前にて）